



森里海連環の再生にむけた流域の取組み
最初の集い



森と川と海が育む有田川のアマゴ ～講演会とアマゴの健康診断～

有田川も
自然環境が変
化しているの？

入場無料

有田川の天然
アマゴって何？



アマゴの
健康診断
って？

清水は人口が
減ってるけど
他の地域では
どうしてるの？

日時 2018年5月12・13日（土・日）

講演会：12日（土）
13時～17時

会場：清水文化センター
【申込み不要】

徳地 直子さん・清水 夏樹さん（京都大学）
前川 正さん（有田川漁業協同組合長）
佐藤 成史さん（フィッシングジャーナリスト）
佐藤 拓哉さん（神戸大学）

アマゴの健康診断：13日（日）8時～15時

会場：和歌山研究林事務所付近の湯川川

【要申し込み 締め切り5月5日 15名】

詳細は裏面をご覧ください



主催 京都大学フィールド科学教育研究センター

京都大学学際融合教育研究推進センター森里海連環学教育研究ユニット

後援 有田川町

有田川漁業協同組合

この事業は、日本財団・日本生命財団の助成事業です。

Supported by



12日 講演会

1. 徳地直子(京都大学・教授)
「はじめに: 森里海連環ってなんのこと？」
2. 清水夏樹(京都大学・特定准教授)
「有田川からはじまる地域の元気ー地域活性化のヒントー」
3. 前川 正(有田川漁業協同組合長)
「有田川流域における漁場管理の実際」
4. 佐藤成史(フィッシングジャーナリスト)
「日本の溪流釣りの現状と溪流漁場の持続的管理への釣り人の関わり」
5. 佐藤拓哉(神戸大学・准教授)
「流域の環境が語るアマゴの未来ー漁協、釣り人、研究者による溪流漁場管理の実践にむけて」

**申込み不要です！
ぜひお越しください！**

13日 アマゴの健康診断

内容

- ・アマゴの健康診断の説明
- ・アマゴの生息地見学
- ・アマゴの健康診断の練習

**事前に申込みが必要です！
締め切り 5月5日**

未成年の方、初心者の方の集いは次回行います！

詳細(出発:8時、解散:15時頃、状況によって前後します)

- ・成人でアマゴの健康診断へ参画していただける方
- ・清水行政局駐車場(8:00発)から和歌山研究林までは、送迎車で移動します。
- ・自家用車での和歌山研究林への移動はできません。

持ち物

- ・ウェーダー(長靴でも可)、濡れてもよい服、着替え、タオル、筆記用具
- ・13日は、参加者の釣りを予定していませんが、前後に釣りをしたい方は、各自で遊漁券を購入してください。

申込先

- ・京都大学フィールド科学教育研究センター内 **river_forest@hotmail.com**
有田川流域アマゴプロジェクト事務局

必要事項を記入の上、メール(river_forest@hotmail.com)でお申し込みください。

- ① 職業
- ② 氏名(フリガナ)
- ③ 生年月日・性別
- ④ 連絡先住所(郵便番号)
- ⑤ 電話番号
- ⑥ e-mailアドレス
- ⑦ 緊急時の連絡先(電話番号と氏名)